

I 概略

自動遮光溶接用のヘルメットは、一般的な溶接の状態で起こりうる、目や顔を火花や危険な紫外線から、保護するために特別仕様で作られております。自動遮光フィルターが自動的に溶接のアークが出ている時には、光を暗くして、アークが消滅すると光のある状態に戻ります。

II 製品の特長

1. 自動遮光
2. MIG, TIG, ARC およびプラズマ切断の時の使用に最適。
3. 高品質LCDおよび多層光学干渉フィルタークリアな視界と最大DIN15に恒久的UV/IR保護
4. 高溶接作業気温に最適
5. 製品は、欧州基準EN379とアメリカ基準Z87.1に完全準拠しています。

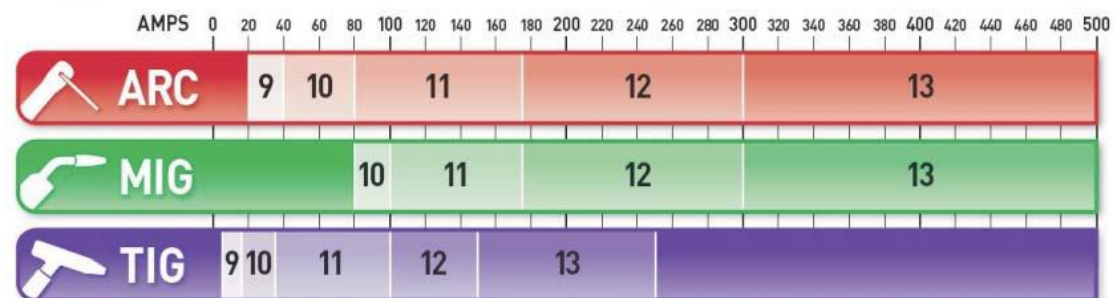
III. 仕様

	X501	X601	X801	X901/901T
表示画面	90*35mm	98*43mm	96*43mm	98*41mm
カートリッジサイズ	108*50.8*5 mm	110*90*10mm	114*84*10mm	110*90*10mm
アークセンサー	2	2	2	4/2+2
明状態	D I N 3	D I N 4	D I N 4	D I N 4
暗状態	11 で固定	可変 DIN9-13	可変 DIN9-13	可変 DIN9-13
シェード調整	調整不可	外部可変	外部可変	内部可変
感度調整	調整不可	内部可変	外部可変	調整可能及び グラフィック表示
UV/IR保護	常時 D I N 1 5 まで			
切替時間	1 / 2 0 0 0 0 秒	1 / 2 5 0 0 0 秒	1 / 2 5 0 0 0 秒	5 5℃で 0.1m s 2 3℃で 0.3m s
遅延時間	0.4 秒	0.2~0.8 秒	0.2~0.8 秒	0.2~0.8 秒
低アンペア T I G	10amp	10amp	10amp	5amp
研削機能	無	有	有	有
運転温度	-1 5℃ →+6 5℃	-1 5℃ →+6 5℃	-1 5℃ →+6 5℃	-1 5℃ →+6 5℃
保存温度	-2 0℃ →+7 0℃	-2 0℃ →+7 0℃	-2 0℃ →+7 0℃	-2 0℃ →+7 0℃

IV オペレーティングインストラクション

1. 溶接フィルターから内側および外側保護膜を除去
2. レンズの保護板がきれい、レンズの前のセンサーがほこりで覆われていないことを確認してください
3. 溶接の前にフィルタが十分に透明であってはっきりワークピースを見ることが出来ることを確認してください。
4. 別の溶接電流と溶接プロセス（X601、X801とX901/X901T）に従って適切な設定を9-13から選択するために手動シェード数を調整します

シェード ナンバー表



表は、さまざまなアンプの設定における溶接の様々なタイプのために提案された色合いを示しています。例えば、可変ティントオート暗色化ヘルメットの所有者はそれらが溶接時スティック60アンペアにおける溶接の時は暗さ #10をまたは250アンペアで溶接するときは、#12の暗さに調整することが可能です。

5. 溶接プロセスおよび個人的な流れ作業、（X801とX901/X901T）に従って最小から最大の手動で遅延を調節する
6. 溶接プロセスと環境光（X601、X801とX901/X901T）による低から高への感度を調整する。
7. 自動暗色化自動フィルタを溶接が始まる時にチェックしてください自動的に光からダークにフィルタ画面を変更し、溶接が終了するとフィルタ画面は自動的に光の状態に戻ります
8. 適切な位置にヘッドバンドを調整します。
 - *ヘルメットの高さを変更は、トップストラップで調整します。
 - *ヘルメット角度はヘッドバンドの側部で設定できます。
 - *ヘッドバンドを締めたり緩めたりするのに調整つまみを押して回す
9. 溶接の仕事を始めたり継続してください。
10. 使用後は、明るい光の中でヘルメットを保管することは避けてください。（フィルタに当たった光が5未満ルクスであるとき、フィルタはバッテリー寿命を維持するために休止状態になります）
11. 研削モードに機能切り替えを研削、自動フィルタをオフにして、ヘルメットは研削マスク（X801とX901/X901T）として使用できるようにしています。

V メンテナンス

1. レンズティッシュあるいは、きれいな柔らかい布とガラス洗剤でフィルタおよび保護プレートを清掃してください。
2. 中性洗剤を使って、溶接用のシェルとヘッドバンドをきれいにして下さい。
3. 定期的に内部と外部の保護プレートを交換してください。
4. 反応が悪い場合はバッテリー（ボタン電池）の交換を行ってください。



5. フィルター内には、液体水晶板があるので、強く叩かない事が重要です。
6. 湿気の高いところや高温の環境に、ヘルメットを置いておくのはお避け下さい。液晶が熱により沸騰し破損する場合があります。
7. 長期間使用しない場合には、フィルターを光が照らされる状態のところに置くのはお避け下さい。

VI 一般的な問題と覚えておいてほしいこと。

1. 自動暗色フィルターは、点滅したり暗くなったりはしません。
外部および内部保護プレートが汚れたり、壊れた場合は、(きれいにするか、プレートを交換してください)
センサーが汚れた場合には、(センサーの表面をきれいにして下さい)
バッテリー（ボタン電池）の力が十分でない場合（ボタン電池を交換して下さい）
溶接電流が低い（フィルターの感度を高める）
 2. 不規則な暗色が減光する。
ヘッドバンドは、不均一な設定がされていてと目からフィルタの表面に不均一な距離があります。（違いを減らすためにヘッドバンドを調整します）
 3. 視覚減退
外部あるいは内部保護プレートとフィルターの表面が汚れている（きれいにするかプレートを交換する）
シェード番号が間違っていて設定されている（シェード設定を変更してください）
周囲の光が不十分。
- ※当商品はボタン電池ではなく太陽光の充電式になりますので内蔵のバッテリー電池を交換することはできません。
- 遮光の反応が鈍くなる様でしたら本体正面に太陽光を当てて充電を行ってください。
- バッテリーの寿命は約2～3年が目安となります。

VII 保証

3ヶ月と1年間無償修理製品は、製品の欠陥が原因、製品の誤用や乱用やバッテリーパワーに起因するものでないことが条件になっております。

どのような品質問題が起こった場合も、E-mailまたは電話でメーカーまたは販売者に連絡して下さい。できれば、製品照会に不良品をお持ちになって頂ければ、生産手順をトレースし、あなたに最高のサービスを提供するのにお役にたてます。

VIII 組立



1. ヘッドシェード調整ノブ
2. 締めるためのネジ
3. コントロールワイヤー
4. 自動暗色溶接フィルター
5. 締めるためのネジ
6. 感度調整ノブバンド
7. ヘッドバンド調整用ノブ
8. シェル
9. 感度調整ノブ
10. プラスチックの保護プレート